

コロナウイルス文献情報とコメント(拡散自由)

2023年8月22日

受動喫煙による新型コロナ重症化リスク：多施設症例対照調査

【参考】イタリア調査

【松崎雑感】

受動喫煙があると、新型コロナが重症化するというインドからの報告を紹介します。参考としたイタリア調査よりも重症化リスクが高いのは、タバコ煙濃度が高い、あるいはばく露時間が長いなどの因子が影響しているのかもしれない。いずれにしても、能動喫煙も受動喫煙も新型コロナを重症化するという知見がさらに積み重ねられたということになります。

受動喫煙による新型コロナ重症化リスク：多施設症例対照調査

Kishore S, Shah V, Bera OP, et al. Risk of secondhand smoke exposure and severity of COVID-19 infection: multicenter case-control study. *Front Public Health*. 2023;11:1210102. Published 2023 Aug 3. doi:10.3389/fpubh.2023.1210102

背景

受動喫煙は心臓血管疾患や慢性肺疾患を引き起こす。これまで能動喫煙と新型コロナの重症化については多くの研究が発表されているが、受動喫煙についてはほとんど研究されていない。受動喫煙が新型コロナの感染リスク、重症化リスク、死亡リスク、合併症リスクとどのように関連するかを調査する必要がある。

方法

インドの6州において多施設症例対照研究を行った。新型コロナの重症群を症例群、軽～中等症群を対照群とした。両群の地理的環境、年齢、性別などの因子をマッチングクライテリアとした。

結果

重症群672名、軽～中等症群681名。重症群は軽～中等症群よりも家庭における受動喫煙が3.03倍（2.29～4.02）、職場における受動喫煙が2.19倍（1.43～3.35）多かった。肥満、ワクチン未接種なども重症化リスクとなっていた。

考案

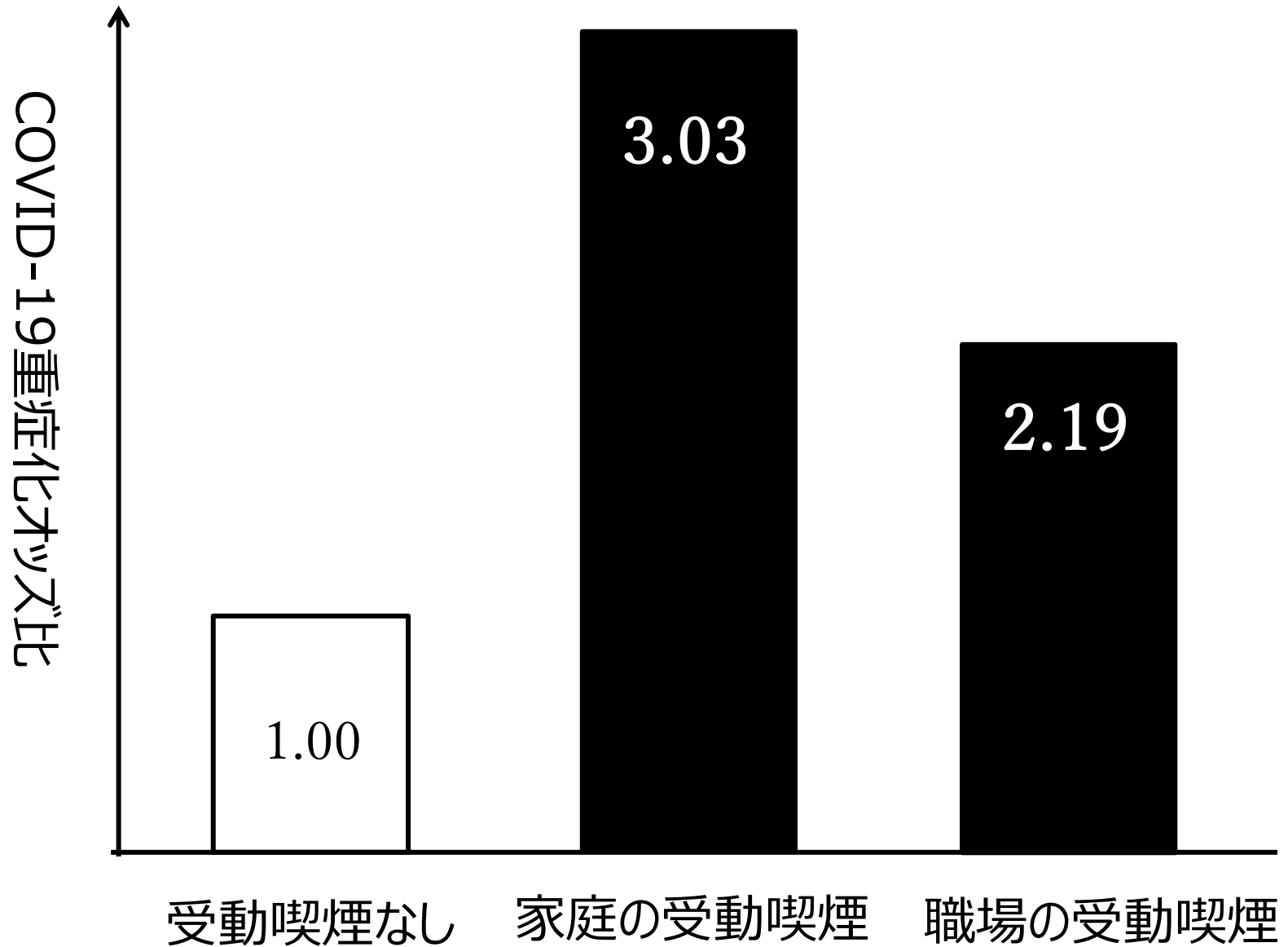
受動喫煙は新型コロナ重症化の独立の危険因子となっていた。今後、受動喫煙の客観的指標を組み込んだ定量的研究が必要である。

次スライド：グラフ化

次々スライド：イタリア調査（参考）

受動喫煙で有意に新型コロナ重症化

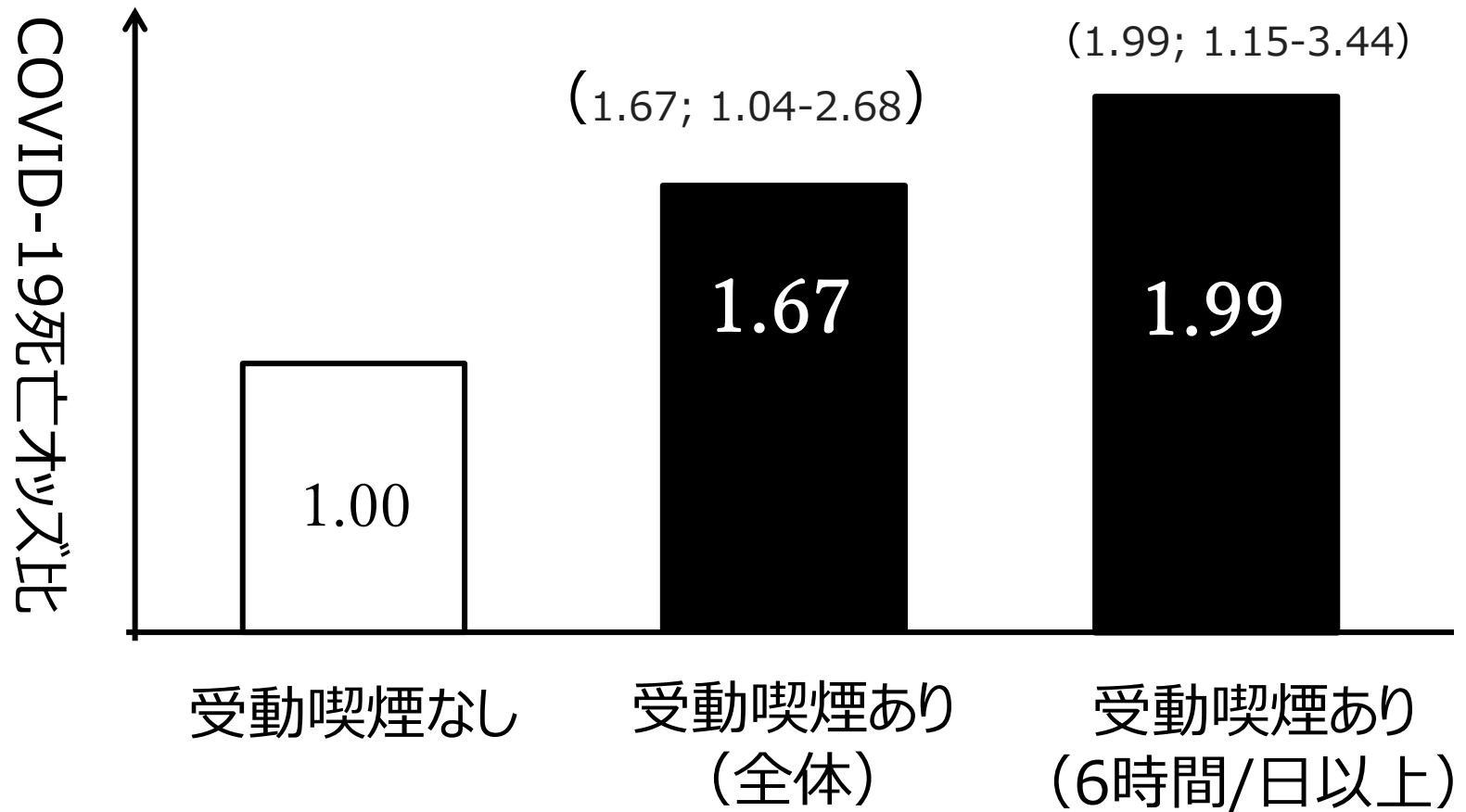
(インド多施設症例対照研究)



Kishore S, et al. Risk of secondhand smoke exposure and severity of COVID-19 infection: multicenter case-control study. *Front Public Health*. 2023

【参考】

受動喫煙の時間が長いほど
COVID-19死亡リスクが増えていた（有意）
（イタリアCOSMO-IT STUDY）



Gallus S, et al. The association between tobacco smoking, second-hand smoke and novel products, and COVID-19 severity and mortality in Italy. Results from the COSMO-IT study . *J Epidemiol.* 2023